



市内の気になる話題をご紹介します。

7/19

「カワゲラウォッチング」で自然の大切さを学習

下呂市では、生物の生育環境を保全し潤いのある水辺を確保するため、環境学習「カワゲラウォッチング」を行っています。カワゲラウォッチングとは、河川にすむ昆虫調査によって、河川の水質を認識するとともに、河川の浄化意識の高揚を図るものです。この日は、小坂小学校の5年生が体験。普段から親しんでいる川の大切さを再認識するきっかけとなりました。（表紙記事）



川の中の石を転がしたり、石の下にたも網を入れたりして、川にすむ昆虫を探す児童ら＝小坂町落合、小黒川

8/6

科学って面白い！ 「親子わくわく科学体験教室」

親子で楽しく科学に触れるイベント「親子わくわく科学体験教室」が開かれました。市内の小中学校の理科担当の先生が中心となり企画され、理科担当以外の先生、PTA会員、市内の中学生もスタッフとして協力。

参加した親子は、6つの科学実験を順番に体験し、科学の不思議に、楽しんだり驚いたりしていました。



ボランティアスタッフの中学生に実験を教わる参加した親子ら＝森、下呂中学校

7/30

もし、災害が起きて、小学校が避難所になったら…

親子で避難所の生活を体験する「夏休み親子防災宿泊体験」が、下呂市消防協会（消防団）の主催で行われました。

この日は、東第一小学校の児童とその親が参加。消防車・消火器による消火体験や、煙ハウス体験、空き缶を使った炊飯体験、五右衛門風呂体験などをした後、自分達で作った段ボールの仮住居の中で就寝しました。



消防車からの放水体験をするため、ホースを展張する参加児童＝金山町祖師野、東第一小学校グラウンド

8/7

～消防感謝祭～ 第65回岐阜県消防操法大会

多治見市で第65回岐阜県消防操法大会が開催されました。今年は小型ポンプの部で競われ、県内各地区大会を経て29隊が出場。下呂市からは、市大会で優勝した萩原方面隊第5分団第4部（桜洞）が代表して出場しました。

酷暑の中での大会となりましたが、隊員は暑さにも負けず、下呂市代表として立派に操法を披露してくれました。



日頃の訓練の成果を発揮しようと頑張る下呂市代表の隊員＝多治見市、星ヶ台運動公園駐車場